

## 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 あゆみ	代表者	角倉 和也	法人・事業所の 特徴	自宅で暮らし続けたい利用者と本人の気持ちを大切にしたい家族。在宅生活を継続する為にどのような事が出来る様になれば在宅生活を続けられるのか？過ごしやすくなるのか？本人、家族の困り事をお聞きして必要な支援を見極めていきます。本人、家族、周囲の関係者と連携を図り、本人を含め関係者みんなで本人の「家で住み続けたい。」という気持ちを大切に支援いたします。
事業所名	あゆみ愛小規模多機能	管理者	秋本 直美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	1人	0人	0人	0人	2人	10人	1人	15人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	全体的に過剰なサービスを提供せず、本人とご家族と協力して在宅での生活を続けていきます。	過剰なサービスを提供しているかミーティングを行い適切なサービスが提供出来る様に家族と調整が行えました。		定期的に本人、家族、関係者で話し合いを設け、自宅で住み続けられるよう困り事を解決していきます。
B. 事業所のしつらえ・環境	コロナが緩和すれば地域の小学生が入りやすい行事を行い、地域の防犯にも貢献したいです。	地域のボランティアが来られイベントをする事はありましたが小学生が入りやすい行事を計画する事は出来ませんでした。	小学生に限らず、地域の方が立ち寄り易い工夫をしてほしい。	地域のボランティアや地域の方が気軽に入りやすい雰囲気、環境を作ります。
C. 事業所と地域のかかわり	弊社の駐車場で移動スーパーを開催出来るよう業者と調整を行ない近隣にも広告し習慣的にしていきたいです。	移動スーパーは毎週木、金曜日に隣接しているデイサービスに来る事になりました。近隣にも広告して定着しています。	あゆみ愛さんだけではなく、村の南の方にも移動スーパーが行けるよう流れを作って欲しい。	自治会や民生委員と交流を持ち地域の行事に参加していきます。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	感染対策を徹底し、徐々に野外での本人の「したい。」を実現していきます。	感染対策を行い季節のドライブに行く事は出来ました。個々の利用者の「したい。」とドライブが同じかどうかの検討は行っていません。	地域の行事もあるので、そういった行事にも利用者さんと共に参加してほしい。	本人が地域でしたい事の把握を行い、必要な地域の資源を開発していきます。
E. 運営推進会議を活かした取組み	R5より地域・利用者・家族が常時参加頂けるように感染対策にも気を付けたいです。	コロナ感染者が居ない時は開催する事が出来ました。地域の参加はありましたが利用者、家族の参加には至っていません。		運営推進会議で利用者、家族にも参加してもらい意見を頂きます。
F. 事業所の防災・災害対策	避難訓練と救急処置を引き続き練習していつでも対応できる体制を整えます。	火災の避難訓練は行いましたが救急処置は行っていません。	地域の一斉訓練の参加も検討してほしい。	定期的に避難訓練、救急処置の研修を行い、いざという時に素早く対応出来る様にします。